

## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



301  
☒ Saturday [サあタデイ]

名 土曜日【略語は Sat.】 発音注意

曜日名の最初の文字は必ず大文字で書く。

『～曜日に』 → on ~day

『毎週～曜日に』

→ on ~days / every ~day

※ every の後ろには単数形を使う。

→ 【単語帳 No. 238 … Sunday】参照。

See you next **Saturday**. 『今度の土曜日に会いましょう。』

Emi cooks dinner on **Saturdays** [every **Saturday**].  
『エミは毎週土曜日に夕食を料理します。』

The girls went to the park on **Saturday** morning.  
『その女の子たちは土曜日の朝にその公園に行きました。』

Ken wrote a letter to Meg last **Saturday**.  
『ケンは一週前の土曜日にメグに(1通の)手紙を書きました。』

302  
☒ glad [グラアッド] (⇔ sad)

形 うれしい、喜んで【名詞の前には使わない】

《be glad to ~で》 ~してうれしい

※ 未来の文では「喜んで～する」の意味。

[比較変化] glad - gladder - gladdest

※ **glad** と happy はほぼ同意だが、  
**glad** は名詞の前には使わない。  
happy は名詞の前にも使える。  
→ 【単語帳 No. 163 … happy】

活用  
注意

I'm **glad** to meet [see] you.

『私はあなたに会えてうれしいです。 /

私はあなたにお目にかかれてうれしいです。』

※ 初対面の人に使う表現。 **Glad** to meet [see] you. とも言う。

I'm **glad** to hear that. 『私はそれを聞いてうれしい。』

We are **glad** (that) you came here.  
『私たちはあなたがここに来てくれてうれしいです。』

I will be **glad** to help you.  
『私は喜んであなたのお手伝いをします。』

glad (うれしい) ⇔ sad (悲しい)

303  
☒ sad [サアッド] (⇔ glad)

形 悲しい、悲しそうな

[比較変化] sad - sadder - saddest

活用  
注意

It was a **sad** song. 『それは悲しい歌でした。』

You look **sad**. 『あなたは悲しそうに見えます。』

I was **sad** to hear the news.  
『私はその知らせを聞いて悲しかった。』

= The news made me **sad**. 『その知らせは私を悲しめた。』

※ 上の2つの文は、ほぼ同意なので書き換えができる。  
make の用法については → 【単語帳 No. 172】

304  
☒ hear [ヒア]

動 ～が聞こえる、～を聞く

同音語: here (ここに、ここで)

活用: heard [ハ〜ド]

– heard – hearing

3単現形: hears [ヒアズ]

発音  
注意

I **hear** (that) ~  
= They say (that) ~  
『～だそうです』

**hear** about ~  
『～について聞く』

**hear** from ~  
『～から便り[連絡]がある』  
⇔ write (a letter) to ~  
→ 【No. 374 … write】

**hear** of ~ 『～を耳にする、  
うわさを聞く』

Can you **hear** me? 『(私の言うことが)聞こえますか?』

I **heard** the news yesterday. 『私は昨日その知らせを聞きました。』

We were happy to **hear** the news.  
『私たちはその知らせを聞いてうれしかった。』

= The news made us happy. → 【No. 172 … make】  
『その知らせは私たちをうれしくさせました。』

I **hear** (that) Emi is sick in bed. 『エミは病気で寝ているそうです。』

Did you **hear** about Ken? 『ケン(のこと)について聞きましたか?』

I **heard** from him yesterday. 『私は昨日彼から連絡がありました。』  
= He wrote (a letter) to me yesterday.  
『トムは昨日私に手紙を書きました。』

I haven't **heard** of Mr. Kato. <現在完了形>  
『私は加藤さんのことは聞いたことがありません。』

**hear** … 自然と聞こえる。 / listen … 意識的に聞こうとする。 → 【No. 284】

## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



305

☑ window [ウィンドウ]

名 窓、窓ガラス

open the **window**  
『その窓を開ける』  
close [shut] the **window**  
『その窓を閉める』

Don't open the **window**. 『その窓を開けないで。』Please close [shut] the **window**. 『その窓を閉めてください。』

※ shut は close よりも荒々しく閉めるイメージがある。→【単語帳 No. 568】

Who broke the **window**? 『だれがその窓ガラスを割ったのですか?』  
→ Tom did. 『トムです。』Meg looked out of the **window**. 『メグはその窓の外を見ました。』

306

☑ door [ドア]

名 ドア、戸

the front **door** 『玄関のドア』  
→【No. 529 ... front】  
the back **door** 『裏口のドア』  
→【No. 330 ... back】

Please open the **door**. 『そのドアを開けてください。』Don't close [shut] the **door**. 『そのドアを閉めないで。』Someone is knocking on [at] the **door**. →【No. 800 ... knock】  
『だれかがドアをノックしています。』That boy standing at the **door** is Ken.  
『そのドアのところに立っているあの少年はケンです。』

307

☑ love [ラヴ]

動 ~を愛する、~が大好きである  
(⇔ hate)

名 愛、恋

活用 : loved [ラウド]

- loved - loving

※ **love** は《状態》を表す動詞なので  
ふつう進行形 (~ing) にしない。

3単現形: loves [ラヴス]

I **love** Meg. 『私はメグが大好きです。』

= I like Meg very much.

He **loves** singing [to sing]. 『彼は歌うのが大好きです。』※ **love** の後ろには、動名詞 (~ing) も不定詞の名詞用法 (to ~) も使える。I'd **love** [like] to see him again. 『私はまた彼に会いたい。』

※ I want to ~ よりもていねいな表現。→【No. 162 ... want】

Will you come with me? 『私といっしょに来ませんか?』

→ I'd **love** [like] to. 『ぜひ。/ よろこんで。』Tom fell in **love** with Emi. 『トムはエミと恋におちました。』I'd **love** to. 『ぜひ。/ よろこんで。』 ※ I'd は I would の短縮形。→【単語帳 No. 612 ... would】would **love** to ~ (= would like to ~) 『~したい。』 ※ would **love** to ~ は女性が好んで使う表現。fall in **love** with ~ 『~と恋におちる』 / With **love**, 『愛を込めて、さようなら』 ※ 手紙の結びに使う表現。

308

☑ today [トゥデイ] アクセント注意

名 今日[きょう]、本日、現代、今日[こんにち]  
【a をつけず、複数形にもしない】

副 今日(は)、今日[こんにち]では

**today's** newspaper 『今日の新聞』  
a week from **today** 『来週の今日』  
a week ago **today** 『先週の今日』  
young people of **today** 『現代[今日]の若者』  
**today's** Japan 『現代[今日]の日本』  
= the Japan (of) **today**

**Today** is Thursday. 『今日は木曜日です。』= It is Thursday **today**. ※ 下の **today** は 副詞I saw it in **today's** newspaper.

『私はそれを今日の新聞で見ました。』

It's cloudy **today**. 『今日はくもりです。』What day (of the week) is (it) **today**?  
『今日は何曜日ですか?』What's the date **today**? 『今日は何月何日ですか?』  
= What day of the month is (it) **today**?

※ date [デイト]「日付」→【単語帳 No. 399】

## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



309



first [ふぁースト]

発音注意

名 最初、初め (⇔ last)、第1日、1番目

形 第1の、1番目の (⇔ last)

副 第1に、最初に (⇔ last)

at **first** 『最初は、始めは』  
(⇔ at last, finally → 【No. 742】)

on May **1** 『5月1日に』  
※ 1は (the) **first** と読む。  
※ on May **1st** と書くこともある。

the **first** train 『始発電車』  
for the **first** time 『初めて』  
the **first** grade 『小学1年生』  
→ 【単語帳 No. 836 … grade】

win [get] (the) **first** prize  
『1等賞をとる』  
→ 【単語帳 No. 1046 … prize】

**first** of all 『まず第一に』  
come in **first** 『1着になる、優勝する』

I was born on May **1**. 『私は5月1日に生まれました。』  
※ on the **first** of May とも言う。

At **first** I thought (that) he was (an) American.

『最初私は彼がアメリカ人だと思いました。』

We have to [must] get on the **first** train.

『私たちは始発電車に乗らなければならない。』

This is my **first** visit to America.

『私がアメリカを訪れるのはこれが初めてです。』

January is the **first** month of the year.

『1月は年の**最初**[1番目]の月です。』

I saw a panda for the **first** time.

『私は初めてパンダを見ました。』

The boy is in the **first** grade. 『その少年は小学1年生です。』

He won [got] (the) **first** prize. 『彼は1等賞を取りました。』

Safety **[セイふティ]** **first**. 『安全第一』【掲示】

310



last [ラースト]

形 最後の、最終の (⇔ first)

この前の、昨…、先…、去…  
(⇔ next)

副 最後に (⇔ first)

名 最後、《at last で》 ついに

動 続く

活用 : lasted **[ラースティド]**  
- lasted - lasting

3単現形: lasts [ラースツ]

the **last** train 『最終電車』  
**last** Sunday  
『この前の[先週の]日曜日』

**last** summer  
『この前の[去年の]夏』

**last** week 『先週』

**last** month 『先月』

**last** year 『去年』

**last** night 『昨夜』

at **last** 『ついに、やっと』  
(= finally → 【単語帳 No. 742】)  
(⇔ at first 「最初は、初めは」)

Don't miss the **last** train. 『最終電車に乗り遅れるな。』

Where did you go **last** Sunday?

『あなたは**先週**の[この前の]日曜日どこへ行きましたか?』

Emi went to America **last** year.

『エミは去年アメリカに行きました。』

Tom watched the baseball game on TV **last** night.

『トムは昨夜テレビでその野球の試合を見ました。』

☆ 日本語で「ラスト」と聞くと、『最後(の)』のイメージが強いが、英語では『この前の』の意味でもよく使われる。

※ 「昨夜」は **last** night と言うが、「昨晚、昨日の夕方」は **last** evening よりも yesterday evening のほうがふつう。また、「昨日の朝」と「昨日の午後」は yesterday morning, yesterday afternoon と言い、**last** は使わない。

※ **last** は「今からいちばん近い過去の」の意味で使う。例えば、**last** Monday は金曜日から見れば今週の月曜日を指し、月曜日から見れば先週の月曜日を指す。明確に『先週の月曜日』と言うときには on Monday **last** week と言う。

When did you see Meg **last**?

『あなたは最後にいつメガに会いましたか?』

I finished (doing) the work at last [finally].

『私はついにその仕事を終えました。』

The party **lasted** till nine thirty.

『そのパーティーは9時半まで続けました。』

**last** … ある一定期間続くイメージ。時間の長さを強調する。  
continue … 絶え間なく続くイメージ。プロセスを強調する。  
→ 【単語帳 No. 792】

## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



311  
☒ fruit [ふるート] 発音注意

☒ くだもの、果実

※ 漠然と「くだもの」というときは  
a をつけず、複数形にもしない。  
ただし、種類をあらわすときには  
a をつけたり、複数形にもする。

I like (fresh) **fruit**. 『私は(新鮮な)くだものが好きです。』

What kind of **fruit(s)** do you like? ※ What **fruit(s)** ~? も可。  
『あなたは何の(種類の)くだものが好きですか?』

☆ 日本語では「フルーツ」と複数形の発音で言うが、英語では単数形の  
**fruit** もよく使う。「いちばん好きなフルーツ」をたずねるときには、  
ふつう1つのフルーツ名が答えとなるので、単数形の **fruit** を使う。

What kind of **fruit** do you like (the) best?

『あなたは何の(種類の)くだものがいちばん好きですか?』

= What's your favorite **fruit**?

『あなたの大好きなくだものは何ですか?』

312  
☒ water [ウォーター]

☒ 水【a をつけず、複数形にもしない】  
《the をつけて》水中、水面

cold **water** 『冷たい水』 / hot **water** 『お湯、熱湯』  
a glass of **water** 『コップ[グラス] 1 杯の水』  
jump into the **water** 『水の中に飛び込む』

Please give me some **water**.

『私に(いくらかの)水をください。』

He wants a glass of **water**.

『彼はコップ[グラス] 1 杯の水をほしがっています。』

※ 「コップ[グラス] 2 杯の水」は two glasses of **water**

→ 【単語帳 No. 493 … glass】

313  
☒ house [ハウス]

☒ 家、住宅、小屋

☆ 複数形は houses [ハウズイズ]

a two-story **house**  
『2階建ての家』

Where is Ken's **house**? 『ケンの家はどこですか?』

Emi lives in a large **house**. 『エミは大きい家に住んでいます。』

Please come to my **house**. 『私の家に来てください。』

There is a park near my **house**.

『私の家の近くに公園が1つあります。』

**house** … 建物としての『家・家屋』。 ※ 『犬小屋』は a doghouse、『鳥小屋』は a birdhouse と言う。

home … 家族の住む場所としての『家庭』の意味が強い。ただし、アメリカでは **house** の意味でも使われる。

314  
☒ science [サイエンス] 発音注意

☒ 科学、理科【a をつけず、複数形にもしない】

派生語: scientist (科学者) → 【単語帳 No. 776】

a **science** club 『科学部』  
**science** fiction 『空想科学小説、SF』  
※ fiction [フィクション] 「小説、作り話」

My favorite subject is **science**.

『私の好きな教科は理科です。』

Mr. Aoki is a **science** teacher.

= Mr. Aoki is a teacher of **science**.

『青木先生は理科の先生です。』

I want to learn more about **science**.

『私は科学についてもっと学びたい。』

315  
☒ history [ヒスト(ウ)リイ]

☒ 歴史【a をつけず、複数形にもしない】

Japanese **history** 『日本史』  
= the **history** of Japan  
※ 学校の教科・科目としての『社会(科)』をまとめて  
social studies [ソウシャル スタディズ] という。  
… social 「社会の、社会的な、社交的な」

I'm studying Japanese **history** now.

『私は今日本史を勉強しています。』

Ms. Okada teaches us **history**.

= Ms. Okada teaches **history** to us.

『岡田先生は私たちに歴史を教えます。』

**History** repeats itself. 『歴史は繰り返す。』【ことわざ】

※ repeat [リピート] → 【単語帳 No. 684】



## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕

316  
☒ subject [サブジェクト]名 教科、科目、学科  
主題、話題  
(文の)主語

英文法の解説では、Subject (主語) の頭文字をとって、主語をSであらわす。

Math is my favorite **subject**. 『数学は私の大好きな教科です。』What **subject** do you like (the) best?  
『あなたは何の教科がいちばん好きですか?』How many **subjects** will you study tomorrow?  
『あなたは明日 何科目勉強しますか?』Let's change the **subject**. 『話題を変えましょう。』317  
☒ movie [ムーヴィー] 発音注意名 映画  
映画館 (= **movie** theater [スイアタア])  
→【単語帳 No. 968 … theater】a **movie** [film [ふィルム]] star 『映画スター』  
see a **movie** 『映画を見る』  
go to the **movies** [a **movie**] 『映画を見に行く』  
※ 特定の映画を見に行くときは go to the **movie**I saw the **movie** on TV.  
『私はその映画をテレビで見ました。』We met the **movie** star yesterday.  
『私たちは昨日その映画スターに会いました。』Let's go to the **movies** today.  
『今日は映画を見に行きましょう。』This is the best **movie** (that) I have ever seen.  
『これは私が今までに見たなかでいちばん良い映画です。』☆ イギリスでは **movie** のかわりに cinema [スイネマ] をよく使う。318  
☒ country [カントゥリィ]名 国、国家  
《the country で》 いなか、農村a foreign **country** 『外国』  
an island **country** 『島国』  
live in the **country** 『田舎に住む』Japan is an island **country**. 『日本は島国です。』English is spoken in many **countries**.  
『英語はたくさんの国々で話されています。』Meg is a student from a foreign **country** [abroad].  
『メグは外国からの生徒(留学生)です。』He lives in the **country**. 『彼は田舎に住んでいます。』319  
☒ world [ワールド] 発音注意

名 世界、世の中

in the **world** 『世界で』  
around the **world**  
『世界のあちこちで[を]』  
all over the **world** 『世界じゅうで[を]』  
※ around the **world** と all over the **world**  
は、ほぼ同意で使われることが多い。  
a **world** record [れカド] 『世界記録』The Nile is the longest (river) in the **world**.  
『ナイル川は世界でいちばん長い(川)です。』Do you know the highest mountain in the **world**?  
『あなたは世界でいちばん高い山を知っていますか?』I want to travel around [all over] the **world**.  
『私は世界じゅうを旅行したい。』This song is known all over [around] the **world**.  
『この歌は世界じゅうで知られています。』320  
☒ shoe(s) [シュー(ズ)] 発音注意名 靴(くつ)、短靴【ふつう複数形で使う】  
※「長靴」は boot(s) [ブート(ブーツ)]a pair of **shoes** 『くつ一足』  
two pairs of **shoes** 『くつ2足』Put on [Take off] your **shoes** here.  
『ここであなたのくつを履きなさい[脱ぎなさい]。』She is wearing white **shoes**.  
= She has white **shoes** on.  
『彼女は白いくつを履いています。』I want another pair of **shoes**. 『私は靴をもう一足ほしい。』

## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



321

 ☒ home [ホーム] 発音注意

名 家、家庭、故郷

副 家へ、家に、家で、故郷へ

 ※ 「家庭の、国内の」の意味の 形容詞 もある。

 leave **home** 『家を出発する』

 at **home**

『家に、在宅して、くつろいで、気楽に』

 make *oneself* at **home**

『くつろぐ、気楽にする』

 come **home**, go **home** 『帰宅する』

※ くわしくは右の例文を参照のこと。

 I'm **home**. 『ただいま。』

 on *one's* way **home** 『家に帰る途中で』

**home** … 家族が住む「場所」としての  
『家庭』の意味が強い。  
ただし、アメリカ英語では  
house の意味でも使われる。

house … 建物としての『家・家屋』。

→ 【単語帳 No. 313】

 My **home** [house] is near here. 『私の家はこの近くです。』

 Emi leaves **home** at seven (o'clock) every morning.

『エミは毎朝7時に家を出発します。』

 Is Tom (at) **home** now? 『トムは今家にいますか?』

 ※ at を省略したときの **home** は『家に』の意味の 副詞。

 Please make yourself at **home**. 『くつろいでください。』

 I came [got] **home** at eight. 『私は8時に帰宅しました。』

 ※ get **home** 「家に着く」も come **home** とほぼ同意になる。

 Go **home** now. 『もう帰宅しなさい。』

※ 『帰宅する』… 家の中にいるときには come **home**,  
家の外にいるときには go **home** を使う。この用法の  
**home** は 副詞 なので、どちらも前置詞 to を使わない。

 I will be **home** today. 『私は今日家にいます。』

 ※ be at **home** も同意になる。その場合の **home** は 名詞。

 I met Meg on my way **home**.

『私は家に帰る途中でメグに会いました。』

322

 ☒ Canada [**キ**あナダ]

名 カナダ

発音注意

※ Canadian [カ**ネ**イディアン]  
「カナダの、カナダ人(の)」

 My brother lives in **Canada**. 『私の兄はカナダに住んでいます。』

 I want to go to **Canada** next year. 『私は来年カナダに行きたい。』

 Emi has been to **Canada** twice. <現在完了形>

『エミはカナダに2回行ったことがあります。』

 ※ have [has] been to ~ 「～へ行ったことがある」 → 【No. 16…have】

323

 ☒ Australia [オーストウ**れ**イリヤ]

名 オーストラリア

アクセント注意

【正式名は the Commonwealth

 [**コ**モンウェルス] of Australia】

… commonwealth 「共和国」

※ Australian [オーストウ**れ**イリヤン]  
「オーストラリアの、オーストラリア人(の)」

 Jim comes [is] from **Australia**.

『ジムはオーストラリア出身です。』

 Meg went to **Australia** last month.

『メグは先月オーストラリアに行きました。』

 We can see koalas in **Australia**.

『私たちはオーストラリアでコアラを見ることができます。』

 ※ koala(s) [コウ**ア**ーラ(ズ)] 「コアラ」

324

 ☒ summer [**サ**マ]

名 夏

発音注意

 in **summer** 『夏に』

 this **summer** 『今年の夏に』

 next **summer** 『来年の夏に』

 last **summer**

『この前の[去年の]夏に』

 during the **summer** vacation

『夏休みの間に』

 It's hot in **summer**. 『夏は暑い。』

 We will go to China this **summer**.

『私たちは今年の夏に中国に行くつもりです。』

※ this, next, last などが直前につくときには前置詞 in は必要ない。

 Tom went to Kobe during the **summer** vacation.

『トムは夏休みの間に神戸に行きました。』

 I like **summer** (the) best because I can swim in the sea.

『(私は)海で泳ぐことができるので、私は夏がいちばん好きです。』

☆ spring 「春」 → 【単語帳 No. 442】 / fall (autumn) 「秋」 → 【No. 326】 / winter 「冬」 → 【No. 511】

## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



325

☒ noon [ヌーン] 発音注意

☑ 名 正午、真昼  
【a をつけず、複数形にもしない】

at **noon** 『正午に』 (= at twelve **noon** とも言う)  
before **noon** 『正午前に』  
※ 「正午のあと」は afternoon 「午後」になる。  
… afternoon は単語 1 語 → 【No. 623】  
around **noon** 『正午ごろに』

It's already **noon**. 『もう正午です。』  
→ 【No. 657 … already】

We usually eat lunch at **noon**.  
『私たちはたいてい正午に昼食を食べます。』

Ken left home before **noon**.  
『ケン は正午前に家を出発しました。』

Aki will come here around **noon**.  
『アキは正午ごろにここに来るでしょう。』  
→ 【No. 644 … around】

326

☒ fall [ふオール]

☑ 名 秋、《複数形で》 滝、落下  
☑ 動 落ちる、倒れる

活用 : fell [ふエル]  
– fallen [ふォールン] – falling

3単現形: falls [ふォールズ]

in (the) **fall** 『秋に』  
※ この意味では the をつけることもある。  
this **fall** 『今年の秋に、今秋』  
next **fall** 『今度の秋に、来秋』  
last **fall** 『この前の[去年の]秋に』  
Niagara [ナイ**あ**ガラ] **Falls**  
『ナイアガラの滝』  
※ 固有名詞なので、**F** を大文字で書く。  
**fall** down 『落ちる、倒れる、転ぶ』  
**fallen** leaves 『落ち葉』

Meg likes **fall** (the) best. 『メグは秋がいちばん好きです。』

Ken went to America last **fall**.  
『ケン は去年の秋にアメリカに行きました。』  
※ this, next, last などが直前につくときには前置詞 in は必要ない。

☆ イギリス英語では、『秋』を autumn [オータム] という。

Many leaves **fell** from the trees.  
『たくさんの葉がその木々から落ちました。』  
※ leaves は leaf [リーフ] 「葉」の複数形 → 【単語帳 No. 950】

The temperature [テンペラチャ] began to **fall**.  
『気温が下がり始めました。』  
※ temperature 「温度、気温、体温」

A bike **fell** on the little girl.  
『1 台の自転車がその小さな女の子の上に倒れました。』

This big tree **fell** down yesterday.  
『この大木が昨日倒れました。』

☆ spring 「春」 → 【単語帳 No. 442】 / summer 「夏」 → 【No. 324】 / winter 「冬」 → 【No. 511】

327

☒ hour [アウア] 発音注意

☑ 名 1 時間、60 分  
時間、時刻

同音語 : our (私たちの)  
→ 【単語帳 No. 20 … our】

for an [one] **hour** 『1 時間』  
for (about) three **hours**  
『(およそ、約)3 時間』  
half an **hour** = a half **hour**  
= thirty minutes  
『30 分、半時間』  
keep early [good] **hours**  
『早寝早起きをする』

I studied English for an **hour**. 『私は 1 時間英語を勉強しました。』  
※ **hour** の発音は、語頭の h を発音しないため [アウア] になる。  
**hour** の前に「1 つの」の意味の冠詞を使うときは、a ではなく  
an を使う。また the の場合には、発音が [ズィ] になる。

We watched TV for (about) two **hours**.  
『私たちは(およそ)2 時間テレビを見ました。』

It takes an **hour** to go there. 『そこへ行くには 1 時間かかります。』  
A day has twenty-four **hours**. 『1 日は 24 時間です。』  
= There are twenty-four **hours** in a day.

☆ **hour** は《60 分の長さ》をあらわす。  
『～時(ぴったり)』と言うときには ~ o'clock [副詞] を使う。  
※ o'clock は of the clock を短縮した形。→ 【単語帳 No. 569 … clock】  
It's three (o'clock) now. 『今 3 時です。』





## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕

331  
☑ hand [ハールド]

名 手【手首から指先までを指す】

the right [left] **hand** 『右手[左手]』  
 Raise your **hand**. 『手を挙げなさい。』  
 → 【No. 737 … raise】  
 shake **hands** (with ~) 『(~と)握手する』  
 → 【No. 1001 … shake】  
 On (the) one **hand** ~ ,  
 on the other **hand** …  
 『一方では~, 他方では…』  
 → 【No. 594 … other】

Wash your **hands**. 『あなたの手を洗いなさい。』  
 ※ 複数形の s がつくと「両手」をあらわす。

Tom has a ball in his **hand**.  
 『トムは彼の(片)手にボールを1つ持っています。』

Show me your left [right] **hand**.  
 『私にあなたの左手[右手]を見せなさい。』

Where can I wash my **hands**?  
 『私はどこで手を洗うことができますか?』  
 『お手洗いはどこですか?』の意味にもなる。  
 → bathroom【単語帳 No. 762】も参照のこと。

332  
☑ food [フード]

名 食物、食料【ふつう a をつけず、複数形にもしない】  
 食べ物、食品【a をつけたり、複数形にしたりする】

Japanese **food** 『日本食、日本料理』  
**food** and drink 『飲食物』  
 one of my favorite **foods**  
 『私の大好きな食べ物の1つ』  
 ※ 食べ物の《種類》を表すときは a を  
 つけたり、複数形にしたりする。  
 natural **foods** 『自然食品』  
 → 【単語帳 No. 994 … natural】

**food** … 食べ物一般を指す。  
 dish … 調理された食べ物を指す。→ 【No. 639】

Tom likes Japanese **food**. 『トムは日本食が好きです。』

They didn't have enough **food** then.  
 『彼らはそのとき十分な食料を持っていませんでした。』

We can't live without **food**. → 【No. 633 … without】  
 『私たちは食物なしでは生きられません。』

Curry [**カ**〜り] and rice is one of my favorite **foods**.  
 『カレーライスは私の大好きな料理の1つです。』

333  
☑ weather [ウェザ]

名 天気、天候

a **weather** map 『天気図』  
**weather** forecast [**フ**ォーキースト]  
 『天気予報』

How is the **weather**? 『天気はどうですか?』  
 → It's rainy [raining] today. 『今日は雨が降っています。』  
 → 【単語帳 No. 373 … rainy】、【No. 235 … rain】

We had good [nice] **weather** yesterday.  
 = It was sunny [fine] yesterday. 『昨日は天気がよかった。』  
 → 【単語帳 No. 371 … sunny】、【No. 362 … fine】

334  
☑ number [**ナン**バ] ※ 略語は No. (…略語はピリオドが必要になる) → 【単語帳 No. 27 … No.】

名 数、数字  
 …番地

発音注意

an odd [アッド] **number** 『奇数』  
 an even [**イー**ヴン] **number** 『偶数』  
 → 【単語帳 No. 745 … even】  
 a (large [great]) **number** of ~  
 『たくさんの〜』  
 phone **number** 『電話番号』  
 You have the wrong **number**.  
 『間違い電話です。』  
 → 【単語帳 No. 711 … wrong】

What is your phone **number**?  
 『あなたの電話番号は何番ですか?』

→ My phone **number** is 0248-22-3715.  
 『私の電話番号は 0248-22-3715 です。』

※ 電話番号の数字は、o [オウ] two four eight, two two,  
 three seven one five のように1字ずつ読む。

※ 0 は本来 [**ズ**ィーロウ] と読むが、アルファベットの o に  
 見た目が似ていることから、[オウ] と読むことが多い。  
 → 【単語帳 No. 474 … zero】

The **number** of boys in this class is eighteen.  
 『このクラスの男子数は18人です。』

## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



335

☑ plan [プラン]

名 計画、予定、案、プラン  
動 ~を計画する

活用  
注意

活用 : planned [プランド]  
- planned - planning

3単現形 : plans [プランズ]

~ing  
注意make a **plan** [**plans**] 『計画を立てる』**plan** to ~ 『~することを計画する、  
~する予定だ』※ **plan** の後ろには不定詞 (to ~) を使う。  
動名詞 (~ing) は使えない。Do you have any **plans** for next Sunday?(→あなたは今度の日曜日のための  
いくつかの計画を持っていますか?)→『あなたは今度の日曜日に何か予定がありますか?』  
※ 訳し方に注意!I have a **plan** to **give** [have/hold] a party.

『私はパーティーを開く計画があります。』

We are **planning** a picnic in the park.

『私たちは公園でのピクニックを計画しています。』

→【単語帳 No. 906 … picnic】

Tom **planned** to go to China.

『トムは中国へ行くことを計画しました。』

336

☑ second [セカンド]

名 第2日、2番目 発音注意(時間の) 秒、  
《a secondで》 ちょっとの間  
(= moment)

形 第2の、2番目の

副 第2に、2番目に

on June **2** 『6月2日に』※ **2** は (the) **second** と読む。※ on June **2nd** と書くこともある。the **second** grade 『小学2年生』

→【単語帳 No. 836 … grade】

(the) **second** prize 『2等賞』

→【単語帳 No. 1046 … prize】

the **second** largest city

『2番目に大きい都市』

→【単語帳 No. 531 … city】

He was born on June **2**. 『彼は6月2日に生まれました。』※ on the **second** of June とも言う。There are sixty **seconds** in a minute. 『1分は60秒です。』= A minute has sixty **seconds**.I'll **be** [come] back in a **second**. 『私はすぐに戻ってきます。』☆ the **Second** 名詞 には『2世』の意味もある。Elizabeth **II** 『エリザベス2世』※ ふつう **II** と書き、the **Second** と読む。☆ **seconds** で『おかわり』の意味にもなる。May I have **seconds**? 『おかわりをいただいてもいいですか?』The girl is in the **second** grade. 『その女の子は小学2年生です。』We **had** [gave/held] a party on the **second** Sunday in May.

『私たちは5月の第2日曜日にパーティーを開きました。』

What is the **second** largest city in Japan?『日本で2番目に大きい都市は何[どこ]ですか?』

337

☑ line [ライン] 発音注意

名 線、(文章の) 行、行列  
(列車、バスなどの) 路線  
電話線

a straight **line** 『直線』

→【単語帳 No. 795 … straight】

curved [カ〜ヴド] **line** 『曲線』draw a **line** 『線を引く<描く>』a long **line** of people

『人々の長い行列』

the *Yamanote* **Line** 『山の手線』※ 小文字で **line** と書くこともある。Draw a **line** under the word. 『その単語に下線を引きなさい。』

→【単語帳 No. 725 … draw】

Read the third **line** from the top. 『上から3行目を読みなさい。』

→【単語帳 No. 989 … top】

Which **line** should I take? 『私はどの路線に乗るべきですか?』→ Take the *Yamanote* **Line**. 『山の手線に乗りなさい。』The **line** is busy. 『(電話が) 話し中です。』 →【No. 253 … busy】Hold the **line**, please. 『(電話を) 切らずにお待ちください。』

= Hold on, please. →【単語帳 No. 687 … hold】

She's on another **line**. 『彼女はほかの電話に出ています。』

## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



338

 338 第三 [さ〜ド] 発音注意

名 第3日、3番目  
 形 第3の、3番目の  
 副 第3に、3番目に

on July 3 『7月3日に』  
 ※ 3 は (the) **third** と読む。  
 ※ on July **3rd** と書くこともある。  
 one [a] **third** 『3分の1』【分数】  
 two **thirds** 『3分の2』【分数】  
 the **third** grade 『小学3年生』  
 (the) **third** prize 『3等賞』  
 → 【単語帳 No. 1046 … prize】  
 the **third** longest river  
 『3番目に長い川』

She was born on July 3. 『彼女は7月3日に生まれました。』  
 ※ on the **third** of July とも言う。

☆ the **third** には『3世』の意味もある。  
 Henry **III** 『ヘンリー3世』 ※ ふつうは**III**と書き、the **Third** と読む。

He is in the **third** grade. 『彼は小学3年生です。』

Our team won [got] (the) **third** prize.  
 『私たちのチームは3等賞を取りました。』

What is the **third** longest river in Japan?  
 『日本で3番目に長い川は何ですか?』

Tom came **third** in the race.  
 『トムはその競走[レース]で3位になりました。』  
 ※ race [れイス] (発音に注意!) 「競争、競走、レース」  
 … race には「人種、民族」の意味もある。→ 【No. 571 … yellow】

☆ first, second, third など、順序をあらわす語を《序数》と言う。  
 《序数》は「～番目」や「～日」をあらわすときに使われる。  
 third 以降は、fourth, **fifth**, sixth, seventh, **eighth**, **ninth**, tenth, eleventh, **twelfth** のように続く。  
 13～19 は各数字のあとに th をつける。(thirteenth, fourteenth, fifteenth, sixteenth, seventeenth, eighteenth, nineteenth) そのあとは **twentieth**, twenty-first, twenty-second, … twenty-ninth, **thirtieth**, thirty-first と続く。 ※ 赤字になっている語は特にスペリングに注意しましょう。

339

 339 life [ライフ] 発音注意

名 生活、人生、一生  
 生命、命 (⇔ death [デス] 「死」)

☆ 複数形は lives [ライヴズ]

※ 「人生、一生」の意味では a を  
 つけず、複数形にもしない。

関連語: live (生きる、住む) → 【No. 104】

a happy [quiet / simple] **life**  
 『幸せな[静かな/質素な]生活』  
 all one's **life** 『一生涯、一生の間』

How is your school **life**? 『あなたの学校生活はどうですか?』

He lived a simple [スィンプル] **life**. 『彼は質素な生活をしました。』

Her **life** was short. 『彼女の人生は短かった。』

He lived in Tokyo all his **life**. 『彼は一生涯東京に住みました。』

The doctor saved my **life**.  
 『その医者が私の命を救ってくれました。』

Many **lives** were lost in the war. ※ **lives** は **life** の複数形。  
 『その戦争でたくさんの命が失われた。』  
 ※ <be 動詞 + 過去分詞> 「～される、～された」… 受け身[受動態]。

340

 340 place [プレイス] 発音注意

名 場所、立場、位置、空間

take **place** 『行なわれる、(事件などが) 起こる』  
 ※ happen とほぼ同意だが、happen は  
 「偶然起こる」の意味を含む。

take [get/win] (the) first **place** in the race  
 『競走[競争]で1位をとる』

time and **place** 『時間と空間』

There are a lot of **places** to see in Kyoto.  
 『京都には見るべき場所がたくさんある。』

There is no **place** like home.  
 『わが家のような場所はない。/ わが家がいちばん。』

Go back to your **place**.  
 『あなたの場所に戻りなさい。』

The concert takes **place** every year.  
 『そのコンサートは毎年行なわれます。』

## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕

- 341  
☑ husband [ハズバンド] 発音注意 My **husband** is forty (years old).  
『私の夫は40歳です。』  
☑ 名 夫、旦那さん (⇔ wife)  
That man is Aki's **husband**.  
『あの男性はアキの旦那さんです。』
- 342  
☑ wife [ワイフ]  
☑ 名 妻、奥さん、夫人 (⇔ husband)  
※ 複数形は wives [ワイヴス]  
… f, fe で終わる語は f を v に変えて es をつける。  
→ かんたん英文法【名詞の複数形】  
Ken and his **wife** 『ケンと彼の奥さん』  
**husband** and **wife** 『夫婦』 … この場合、冠詞をつけないことが多い。  
His **wife** lives in Kyoto. 『彼の妻は京都に住んでいます。』  
That woman is Ben's **wife**. 『あの女性はベンの奥さんです。』
- 343  
☑ jump [ジャンプ] 発音注意  
☑ 動 (～をぴょんと) 跳ぶ、ジャンプする  
☑ 名 ジャンプ、跳躍  
活用 : jumped [ジャンプト]  
– jumped – jumping  
3単現形 : jumps [ジャンプス] 発音注意  
a high **jump** 『高跳び』  
a long **jump** 『幅跳び』  
☆ 名詞の用法の例文は省略します。  
The dog **jumped** into the water.  
『その犬は水の中に飛び込みました。』  
He **jumped** (over) a fence [ふエンス].  
『彼は垣根[フェンス]を跳び越えました。』  
→ 【単語帳 No. 211 … over】  
I **jumped** out of bed. 『私はベッドからとび起きました。』  
※ この表現では bed に冠詞 (a, the) がつかない。  
※ out of ~ 「～から外へ」 → 【単語帳 No. 345 … out】  
The cat is going to **jump** from [off] the roof.  
『そのネコは屋根から跳び降りようとしています。』
- 344  
☑ close [クロウズ] 発音注意  
☑ 動 (～を) 閉じる、しめる  
(⇔ open) (= shut)  
活用 : closed [クロウズド]  
– closed – closing  
3単現形 : closes [クロウズィス]  
☑ 形 接近した、親しい [クロウス] 発音注意  
[比較変化] close - closer - closest  
※ **close** は near よりも近いことを表す。  
※ 形容詞は動詞とは発音が異なるので注意！  
Close your books. 『(あなたたちの) 本を閉じなさい。』  
Please **close** your eyes. 『あなたの目を閉じてください。』  
Don't **close** the door. 『そのドアを閉めるな。』  
The library **closes** at five. 『その図書館は5時に閉まります。』  
I'm **close** to you. 『私はあなたのすぐ近くにいます。』  
It was a **close** game. 『それは接戦でした。』  
Tom and Ken are very **close**.  
『トムとケンはとても親しい。』
- 345  
☑ out [アウト] (⇔ in)  
☑ 副 外へ、外出して、不在で  
なくなって、消えて  
go **out** 『外出する』  
be **out** 『外出している』  
**out** of ~ 『～から外へ』  
(⇔ into ~ 「～の中へ」)  
sell **out** 『売り切る、売りつくす』  
Let's go **out**. 『外出しましょう。』  
I'm sorry, Tom is **out** now.  
『ごめんなさい、トムは今外出中[不在]です。』  
The moon came **out**. 『月が出てきました。』  
He went **out** of the room. 『彼はその部屋から出て行きました。』  
The books are sold **out**. 『その本は売り切れです。』  
※ sell **out** は be sold **out** <受け身[受動態]> の形でよく使われる。  
→ 【単語帳 No. 772 … sell】



## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



346

☑ SON [サン] 発音注意

名 息子 (⇔ daughter)

同音語: sun (太陽) → 【No. 562】

I have two **sons**. 『私には息子が2人います。』Tom is their only **son**. 『トムは彼らの1人息子です。』  
→ 【単語帳 No. 190 … only】an only **son** [**daughter**] 『1人息子[1人娘]』 / Mr. and Mrs. Smith's **son** [**daughter**] 『スミス夫妻の息子[娘]』an oldest **son** [**daughter**] 『長男[長女]』 / a youngest **son** [**daughter**] 『末(すえ)息子[末(すえ)娘]』

347

☑ daughter [ドータァ]

名 娘(むすめ) (⇔ son) 発音注意

We have two **daughters**. 『私たちには娘が2人います。』Emi is their youngest **daughter**. 『エミは彼らの末娘です。』  
→ 【単語帳 No. 169 … young】

348

☑ hope [ホウプ] 発音注意

動 ~を望む、期待する

名 希望、見込み、望み、ホープ

活用: hoped [ホウプト]

- hoped - hoping

3単現形: hopes [ホウプス]

I **hope** (that) ~.

『私は~だとよいと思う[~だといいな]。』

☆ 望ましくないことや、残念なことを「~だと  
思う」ときは I'm afraid (that) ~ を使う。  
→ 【単語帳 No. 500 … afraid】I **hope** so. 『私はそう望みます。そうだといいな。』I **hope** to see you again. 『私はまたあなたに会えることを望みます。』  
= I **hope** (that) I will see you again. ※ 「会えるといいな」とも訳す。I **hope** (that) it will be sunny tomorrow. 『明日晴れるといいな。』  
※ 接続詞の that は省略可。that の後ろには《主語 + 動詞》の文が続く。We **hoped** (that) Tom could come here.

『私たちはトムがここに来られることを望みました。』

→ かんたん英文法【時制の一致】も参照のこと。

Don't give up **hope**. 『望みを捨てるな。』Do I have any **hope**? 『私にはまだ希望がありますか?』

※ 上の2文のような表現では、複数形のsをつけないのがふつう。

☆ **hope** … 実現可能な望みを表すことが多い。wish 「~を願う、望む、願い」とのちがい → 【単語帳 No. 544 … wish】

349

☑ just [ジャスト] 発音注意

副 ちょうど、たった今  
ただ~だけ、ちょっと**just** now 『たった今、今さっき』  
… この表現は過去形の文で使う。**just** then 『ちょうどそのとき』**just** before Christmas  
『クリスマスのちょっと前に』  
→ 【単語帳 No. 934 … Christmas】It's **just** noon. 『ちょうど正午です。』Tom has **just** finished [done] his homework.

『トムはちょうど彼の宿題を終えたところです。』

※ 現在完了形の文では **just** now は使えない。

☆ かんたん英文法【現在完了形② … 完了】も参照のこと。

I'm **just** looking. 『ただ見てるだけです。』【店員への返答として】**Just** a minute [moment/second], please.

『ちょっと待ってください。』

350

☑ homework [ホウムワ〜ク]

発音注意

アクセント注意

名 宿題【aをつけず、複数形にもしない】

do one's **homework** 『~の宿題をする』

※ one's の部分には my, her などの所有格を使う。

※ **homework** で単語1語なので、home と work  
のあいだを離さないように注意!Do your **homework**. 『あなたの宿題をしなさい。』I have to [must] do my **homework**.

『私は私の宿題をしなければならない。』

He has a lot of **homework** to do.

(→ 『彼はするべきたくさんの宿題を持っています。』)

→ 『彼にはしなければならない宿題がたくさんあります。』

Have you finished your **homework** yet?

『あなたはもうあなたの宿題を終えましたか?』

## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



351

- ☑ **speak** [スピーク] 発音注意
- ☐ 動 (言語・言葉などを) 話す  
しゃべる、演説する
- 活用 : spoke [スポウク]  
- spoken [ス~~ポ~~ウクン] - speaking
- 3単現形 : speaks [スピークス]
- 関連語 : speech (スピーチ) → 【No. 974】  
speaker (話し手) → 【No. 177… well の例文】
- Ken **speaks** English well. 『ケンは上手に英語を話します。』  
Please **speak** more slowly. 『もっとゆっくり話してください。』  
“May I **speak** to Emi, please?” 『エミと話したいのですが?』  
→ “(This is she) **Speaking**.” 『私です。』 【電話での会話】
- English is **spoken** in Australia.  
= They **speak** English in Australia.  
『オーストラリアでは英語が話されています。』  
※ They は漠然と「オーストラリアの人々」を指す。

**speak** [talk] to ~ 『～に話しかける』  
so to **speak** 『いわば』  
generally **speaking** 『一般的に言えば』  
→ 【単語帳 No. 1102… generally】

**speak** … 「話しかける、(言語を)話す、演説する」  
say … 「(ある言葉、考えなどを口に出して)言う」 → 【No. 361】  
talk … 「話し合う、おしゃべりする」 → 【No. 271】

352

- ☑ **hungry** [ハングリィ]
- ☐ 形 空腹の (⇔ full) 発音注意  
飢えた
- hungry ⇔ full
- I'm very **hungry**. 『私はとてもおなかがへっています。』  
Emi found a **hungry** cat in the park.  
『エミはその公園で空腹のネコを見つけました。』  
Eat this apple if you are **hungry** now.  
『もしあなたが今空腹ならば、このリンゴを食べなさい。』  
Tell me when you feel **hungry**. 『空腹を感じたら私に教えて。』

353

- ☑ **full** [ふル]
- ☐ 形 満腹の (⇔ hungry)  
いっぱいの、満ちた (⇔ empty)  
※ empty 「からの」 → 【No. 986】
- be **full** of ~ 『～でいっぱいである』  
a **full** moon 『満月』  
at **full** speed [スピード] 『全速力で』
- I'm **full**. 『私はおなかいっぱいです。』 (⇔ I'm hungry.)  
The train was **full**. 『その電車は満員でした。』  
The glass is **full** of milk. 『そのコップは牛乳でいっぱいです。』  
= The glass is filled with milk.  
☆ be filled with ~ 「～でいっぱいである」 → 【No. 962… fill】  
Don't speak with your mouth **full**.  
『口の中をいっぱいにして話すな。』 → 【No. 407… mouth】  
We have a **full** moon tonight. 『今夜は満月です。』

354

- ☑ **January** [チ~~ァ~~ニユエリ]
- ☐ 名 1月【略語は Jan.】 アクセント注意
- 『～月に』 → in ~  
『～月…日に』 → on ~ …  
※ 日にち(…)の部分はふつう数字で書き、  
序数(ファースト、セカンド、…)で読む。
- It is cold in **January**. 『1月は寒い。』  
Tom was born in **January**. 『トムは1月に生まれました。』  
I was born on **January** 5. 『私は1月5日に生まれました。』  
= My birthday is **January** 5. 『私の誕生日は1月5日です。』  
※ 5は「フィフス」と読む。  
**January** is the first month of the year.  
『1月は年の最初の月です。』

355

- ☑ **thirty** [サ~~ィ~~ティ]
- ☐ 名 30  
☐ 形 30の
- ※ thirtieth [—エス]  
『30番目(の)、第30日』  
☆ 「31」は thirty-one
- It's five **thirty** now. 『今5時30分です。』  
There are **thirty** students in our class.  
『私たちのクラスには生徒が30人います。』  
There are **thirty** days in April. 『4月は30日あります。』  
= April has **thirty** days. ※ 3単現の文なので動詞が has になっている。

## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕

356  
☑ hair [ヘア]名 髪の毛(全体)【aをつけず、複数形にもしない】  
(1本1本の)毛【a hair とあわす】

dark [black] hair 『黒い髪』

※ 髪の色が「黒い」と言うときには、black よりも  
dark (【単語帳 No. 449】) を使うことが多い。  
→ 【単語帳 No. 385 … eye】も参照のこと。

a gray hair 『(1本の)白髪』 → 【No. 665 … gray】

Meg has long hair. 『メグは髪が長い。』

That girl with short hair is Emi.  
『あの髪の短い女の子がエミです。』Most Japanese have dark [black] hair.  
『大部分[ほとんど]の日本人は黒い髪をしています。』  
→ 【単語帳 No. 485 … most】There was a hair in my soup.  
『私のスープに1本の髪の毛が入っていました。』357  
☑ meat [ミート] 発音注意

名 肉【aをつけず、複数形にもしない】

同音語: meet (会う) → 【No. 282】

a piece of meat  
『1切れの肉』  
→ 【単語帳 No. 828  
… piece】

Which do you like better, meat or fish?

『あなたは肉と魚ではどちらが好きですか?』

→ I like meat better (than fish). 『私は(魚より)肉が好きです。』

Mr. Smith doesn't eat meat. 『スミス先生は肉を食べません。』

※ 食用の肉をまとめて meat というが、動物によって肉の呼び方が異なる。  
牛の肉は beef [ビーフ], 豚の肉は pork [ポーク], 鳥の肉は chicken [チキン]358  
☑ party [パーティ]名 パーティー、集まり  
一団、隊

We are going to give [have/hold] a party tomorrow.

『私たちは明日パーティーを開くつもりです。』

They were invited to Emi's birthday party.

『彼らはエミの誕生日パーティーに招待されました。』

give [have/hold] a party 『パーティーを開く』 / a birthday party 『誕生日パーティー』  
a dinner [welcome] party 『晩さん[歓迎]会』 / a rescue [レスキュー] party 『救助隊、レスキュー隊』359  
☑ sport [スポーツ] 発音注意

名 スポーツ、運動競技

※ sport には、魚釣り、狩り、  
競馬なども含まれる。

What sport(s) do you want to play? … ①

『あなたは何の[どんな]スポーツをしたいですか?』

What sport do you like (the) best? … ②

『あなたは何のスポーツがいちばん好きですか?』☆ fruit 【単語帳 No. 311】も  
参照のこと。

※ 日本語ではふつう「スポーツ」と複数形の発音で言うが、英語では単数形 sport もよく使う。上の英文②のように、「いちばん好きなスポーツ」をたずねるときには、1つのスポーツ名がふつう答えになるので、単数形の sport を使って質問する。

360  
☑ color [カラァ] 発音注意

名 色

a light color 『明るい色』  
a dark color 『暗い色、濃い色』  
a warm color 『暖色』  
a cold color 『寒色』I like light [dark] colors. 『私は明るい[暗い/濃い]色が好きです。』

What color is your car? 『あなたの車は何色ですか?』

What is your favorite color? 『あなたの大好きな色は何ですか?』  
= What color do you like (the) best? ※ 上の文とほぼ同意。  
『あなたは何色がいちばん好きですか?』

## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



361

☑ say [セイ] 発音注意

動 言う、述べる  
～と書いてある

活用  
注意

活用 : said [セッド]

– said – saying

3単現形 : says [セズ]

発音  
注意

**say** to ~ 『～に言う』

**say** hello to ~

『～によろしくと言う』

**say** to oneself

『心の中で考える、思う』

→ 【No. 774 … yourself】

**Say** that [it] again, please. 『それをもう一度言ってください。』

How do you **say** “oshogatsu” in English?

『英語で「お正月」を何と言いますか?』

☆ <同意表現> What do you call ~ in English? → 【No. 247 … call】

He **said**, “I’m busy.” 『彼は「私(=彼)は忙しい」と言いました。』

= He **said** (that) he was busy. → かんたん英文法【時制の一致】

“What’s this?” **said** Mike. 『マイクは「これは何?」と言いました。』

= Mike **said**, “What’s this?” … 会話文は <時制の一致> を受けない。

※ 上の文では主語と動詞に倒置が起こっている。

This letter **says** (that) she is fine.

『この手紙に彼女は元気だと書いてあります。』

☆ tell, teach, speak, talk とのちがい → 【単語帳 No. 381 … tell】

362

☑ fine [ふアイン] 発音注意

形 元気な、健康な (= well)  
天気が良い、晴れた (= sunny, fair)  
すてきな、申し分のない  
立派な

[比較変化] fine - finer - finest

How are you? 『元気ですか?』

→ I’m **fine**, thank you. 『私は元気です、ありがとう。』

It’s **fine** [sunny] today. 『今日は天気が良い。』

Let’s go to the park. 『(その)公園に行きましょう。』

→ That’s **fine**. 『いいですね。』

Look at that **fine** building. 『あの立派な建物を見て。』

363

☑ read [りード] 活用  
注意

動 (～を)読む、読書する

活用 : read [れッド]

– read [れッド] – reading

※ 過去形・過去分詞形の同音語 : red (赤)

3単現形 : reads [りーツ]

発音  
注意

**read** a book / **read** books

『本を読む』

**read** music 『楽譜を読む』

→ 【単語帳 No. 178 … music】

I’m **reading** a book [newspaper] now.

『私は今 本[新聞]を読んでいます。』

Emi likes to read [**reading**]. 『エミは読書が好きです。』

He **read** the book. 『彼はその本を読みました。』

※ 主語が3人称・単数形の場合は、3単現のsがつくかどうかで時制を判断することができる。上の文では、主語がHeなのに3単現のsがついていないことから過去形。[れッド]と読む。

I have no time to **read**. 『私は読書をする時間がありません。』

※ to **read** は不定詞の形容詞用法 … 「～するための」と訳す。

Please **read** me the letter. 『私にその手紙を読んでください。』

= Please **read** the letter to me.

※ 上は第4文型、下は第3文型の文。

364

☑ February [ふェブるエリ]

名 2月【略語は Feb.】 アクセント注意

『～月に』 → in ~

『～月…日に』 → on ~ …

※ 日にち(…)の部分はふつう数字で書き、序数(ファースト、セカンド、…)の読み方をする。

☆ 前置詞の違いに注意!

… 月名のときは in、特定の日には on

Emi was born in **February**. 『エミは2月に生まれました。』

I was born on **February** 2. 『私は2月2日に生まれました。』

※ 2は[セカンド]と読む。→ 【単語帳 No. 336 … second】

We have a lot of [much] snow in **February**.

= It snows much [a lot] in **February**.

『2月には雪がたくさん降ります。』

**February** is the second [shortest] month of the year.

『2月は年の2番目の[いちばん短い]月です。』



## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



365  
☑ bed [ベッド]

I usually go to **bed** at eleven. 『私はたいてい11時に寝ます。』

☑ ベッド、寝台、寝床(ねどこ)

He has been sick in **bed** for a week.

※ bedroom [ベッドルーム]「寝室」

『彼は1週間病気で(ずっと)寝ています。』

go to **bed** 『寝る』 ※ sleep は「眠る」→【単語帳 No. 701】

be sick in **bed** 『病気で寝ている』 ※ **bed** を使う本来の目的である『寝る』の意味では the などの冠詞をつけない。

make a [the/one's] **bed** 『ベッドを整える』 ※ 布団を整えて見た目をきれいにする。ベッドメイキングとも言う。

366  
☑ kitchen [キチン]

発音注意

My mother is in the **kitchen**.

『私の母は台所[キッチン]にいます。』

☑ 台所、キッチン

Emi is cooking dinner in the **kitchen**.

※ スペリング(つづり)に注意！

『エミは台所[キッチン]で夕食を作っています。』

367  
☑ singer [シンガー]

☑ 歌手、歌う人

Meg is a (very) good **singer**. 『メグは(とても)上手な歌手です。』

= Meg sings (very) well. 『メグは(とても)上手に歌います。』

※ 上の文は、下の文と同じ訳し方をすることもある。

関連語：sing (歌う) →【単語帳 No. 115】

song (歌) →【単語帳 No. 503】

The **singer** has a beautiful voice.

『その歌手は美しい声を持っています。』

※ voice [ヴォイス] →【単語帳 No. 975】

368  
☑ player [プレイヤー]

☑ 競技者、選手、ゲームをする人  
演奏者、演奏装置、役者

He is a good baseball **player**. 『彼は上手な野球選手です。』

= He plays baseball well. 『彼は上手に野球をします。』

または『彼は野球が上手です。』

※ 上の文は、下の文と同じ訳し方をすることもある。

関連語：play (～をする、芝居) →【No. 239】

a piano **player** (= pianist [ピアニスト])

『ピアノ奏者、ピアニスト』

a CD **player** 『CDプレーヤー』

I want to be [become] a (pro) tennis **player**.

『私は(プロの)テニス選手になりたい。』

※ pro [プロウ] は professional [プロフェッショナル] を  
短縮した語。pro の発音に注意！

369  
☑ town [タウン]

発音注意

☑ 町、都会

【city より小さく、village より大きい】

I like this **town** very much. = I love this **town**.

『私はこの町がとても好きです[大好きです]。』

Ken lives in a small **town**.

『ケン小さな町に住んでいます。』

a **town** hall 『町役場』

※ hall [ホール]「会館、ホール、玄関」

→【単語帳 No. 854 … city hall】

※ **town** には「都会」の意味もある。

city のことを親しみを込めて **town** と呼ぶこともある。

→【単語帳 No. 531 … city】

370  
☑ sky [スカイ]

☑ 空、大空

There are a lot of stars in the **sky**. 『空にたくさんの星があります。』

The **sky** is covered with a lot of clouds.

『空はたくさんの雲でおおわれています。』

a blue **sky** 『青空』

in the **sky** 『空に』

※ be covered with ~ 『～でおおわれている』《受動態(受け身)》

cover [カヴァ] 動詞・名詞「～をおおう、包む、おおい、ふた、(本・CDなどの)表紙」

## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



371

☑ sunny [サニィ] 発音注意

☐ 晴れた (= fine【単語帳 No. 362】)  
日当たりの良い、日が照っている

on a **sunny** day / on **sunny** days  
『よく晴れた日に』  
a **sunny** room 『日当たりの良い部屋』

☆ 卵料理の目玉焼き(片面焼き)のことを  
sunny-side up という。

It's **sunny** today. 『今日は晴れています。』

※ 「天気が良い状態」を表す語には、**sunny** のほかに  
fine, clear [クリア] 「空が澄んで、晴れわたっている」、  
fair [ふエア] 「雨が降っていない、おだやかな」などが  
あるが、**sunny** を使うのが一般的である。

It was **sunny** yesterday. 『昨日(の天気)は晴れでした。』

It has been **sunny** since last week. <現在完了形>  
『先週から天気が(ずっと)良い。』

I often go to the park on **sunny** days.  
『私は晴れた日にはよくその公園に行きます。』

372

☑ cloudy [クラウディ] 発音注意

☐ くもった、くもりの (⇔ sunny, fine)

関連語: cloud (雲、雲状のもの) → 【No. 458】

a **cloudy** sky 『くもり空』

How is the weather? 『天気はどうですか?』

→ It's **cloudy** today. 『今日は曇っています。』

It will be **cloudy** tomorrow.

『明日(の天気)はくもりでしょう。』

It has been **cloudy** for three days. <現在完了形>  
『3日間(ずっと)くもっています。』

373

☑ rainy [レイニィ] 発音注意

☐ 雨の、雨降りの、雨の多い

関連語: rain (雨、雨が降る) → 【No. 235】

on a **rainy** day / on **rainy** days 『雨の日』  
the **rainy** season 『梅雨、雨季』

It's **rainy** today. 『今日は雨が降っています。』

= It's raining today. ※ raining は rain 動詞の ~ing 形

Tom comes to school by bus on **rainy** days.

『トムは雨の日にはバスで学校に来ます。』

The **rainy** season is over. 『梅雨[雨季]が終わりました。』

374

☑ write [ライト] 発音注意

☐ (～を)書く、手紙を書く

同音語: right (右、正しい) → 【No. 191】

活用: wrote [ロウト]

– written [リトゥン] – writing

3単現形: writes [ライツ]

**write** (a letter) to ~ 『～に手紙を書く』  
**write** back (to ~) 『(～に)返事を書く』  
**write** down ~ 『～に書き留める』

**Write** your name here. 『あなたの名前をここに書きなさい。』

This letter is **written** in English.

『この手紙は英語で書かれている。』

**Write** with your pen. 『あなたのペンで書いてください。』

Tom **wrote** (a letter) to me last week.

『トムは先週私に手紙を書きました。』

= I heard from Tom last week.

『私は先週トムから連絡をもらいました。』

※ **write** (a letter) to ~  
(⇔ hear from ~ 「～から返事[連絡]がある」)

375

☑ March [マーチ]

☐ 3月【略語は Mar.】

『～月に』 → in ~

『～月…日に』 → on ~ ...

※ 日にち(…)の部分はふつう数字で  
書き、序数(ファースト、セカンド  
など)の読み方をする。

Ken was born in **March**. 『ケンは3月に生まれました。』

She was born on **March** 9. 『彼女は3月9日に生まれました。』

※ 9 は [ナインズ] と読む。

I will go to Australia next **March**.

『私は来年度の[今度の]3月にオーストラリアへ行くつもりです。』

**March** is the third month of the year.

『3月は年の3番目の月です。』

## 〔 英語ブロック〔重要ランク順〕オリジナル単語帳 〕

376  
☑ night [ナイト] (⇔ day)名 夜、夜間 発音注意

【日没から翌日の日の出まで】

同音語: knight (騎士、ナイト)

Good **night**. 『おやすみなさい。』at **night** 『夜に』every **night** 『毎晩』

※ every の後ろには単数形を使う。

last **night** 『昨夜』

※ 「今夜」は tonight という。

this ~ とは言わないので注意!

tomorrow **night** 『明日の夜』all **night** (long) 『一晩じゅう』Good **night**, Tom. 『おやすみなさい、トム。』Don't go out (late) at **night**. 『夜(遅く)に外出するな。』

→ 【単語帳 No. 197 … late】

Ken studied math hard last **night**.

『ケンはず夜熱心に数学を勉強しました。』

I saw [met] Meg on Monday **night**.

『私は月曜日の夜にメグに会いました。』

He talked with Emi on the **night** of May 5.

『彼は5月5日の夜にエミと話しました。』

※ 曜日の前、特定の日の前には on を使う。5 は [ふィふず] と読む。

The store is open all **night**. 『その店は一晩じゅう開いています。』

→ 【単語帳 No. 258 … open】

377  
☑ lake [レイク] 発音注意

名 湖

※ 「池」は pond [パンド] という。

**Lake** Biwa 『琵琶湖』

※ 湖の名前にはふつう the をつけない。

Let's go fishing in the **lake**. 『湖へ魚釣りに行きましょう。』※ 日本語は「湖へ」だが、前置詞が to ではなく in であることに注意!  
(湖へ行くという動作にではなく、湖の中で釣りをするという動作に  
主題があるためとされる。)釣りをするのは「湖へ」ではなく「湖の中で」と考えるとわかりやすい。**Lake** Biwa is the biggest (**lake**) in Japan.

『琵琶湖は日本でいちばん大きい(湖)です。』

378  
☑ tree [トゥリー] 発音注意名 木、樹木  
樹形図Christmas **tree** 『クリスマスツリー』

→ 【単語帳 No. 934 … Christmas】

a family **tree** 『家系図』There is a big **tree** in the park.

『その公園には大きな木があります。』

This **tree** is about fifty years old.

『この木はおよそ樹齢50年です。』

☆ 「(木の) 枝」は branch [ブらぁンチ]、 「(木の) 根」は root [るート]

※ 「木材、材木」は wood [ウッド] という。

379  
☑ map [マアプ] ※ 複数形は maps [マアプス] … p が無声音なので、語尾の s は [ス] と発音する。

名 地図

a **map** of the world, a world **map** 『世界地図』a road **map** 『道路地図』 / a weather **map** 『天気図』Look at that **map**. 『あの地図を見て。』I bought a world **map** yesterday.

『私は昨日世界地図を買いました。』

380  
☑ baby [ベイビィ] ※ 複数形は babies … y を i に変えて es をつける。(country, city, lady など同様)

名 赤ちゃん、赤ん坊、かわいい子

a **baby** boy [girl] 『男[女]の赤ちゃん』※ 性別がわからないときは、代名詞に it を  
使うこともあるが、丁寧な表現ではない。Where is my **baby**? 『私の赤ちゃんはどこ?』What a pretty **baby**! <感嘆文>

『なんてかわいい赤ちゃんなのでしょう!』

→ 【単語帳 No. 51 … what】

## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



381  
☑ tell [テル]

Please **tell** me about your family.

『あなたの家族について私に教えて下さい。』

動 ～を言う、話す  
教える

Will you **tell** me the way to the post office?

『郵便局への道を私に教えてくれませんか?』

活用 : told [トウルド]

— told — telling

3単現形: tells [テルズ]

**tell** … 知っている情報を教える。  
1 回だけ教えるイメージ。

teach … 学問や技術を教える。  
繰り返し教えるイメージ。

※ 家族・学校についての情報や、  
道案内のときには **tell** を使う。  
ただし、一緒に行って道案内  
をするときは show を使う。

to **tell** the truth  
『本当のことを言うと、実は』  
→ 【単語帳 No. 1027 … truth】

**tell** [人] [物] = tell [物] to [人] 『[人] に [物] を言う[話す/教える]』

Tom **told** me the story. = Tom **told** the story to me.

『トムは私にその物語を話しました。』

**tell** [人] to ~ 『[人] に～するように言う』

My mother always **tells** me to study harder.

『私の母はいつも私にもっと熱心に勉強するように言います。』

※ harder 「もっと熱心に、より熱心に」… hard の比較級。

**tell** … 「(内容を) 話し伝える、告げる、知らせる、教える」

say … 「(ある言葉、考えなどを口に出して) 言う」→ 【No. 361】

speak … 「話しかける、(言語を) 話す、演説する」→ 【No. 351】

talk … 「話し合う、おしゃべりする」→ 【No. 271】

382  
☑ April [エイプリル]

発音注意

名 4月【略語は Apr.】

『～月に』→ in ~

『～月…日に』→ on ~ …

※ 日にち(…)の部分はふつう数字で書き、  
序数(ファースト、セカンド、…) で読む。

☆ 前置詞の違いに注意!

月名のときは in、特定の日には on。

Meg was born in **April**. 『メグは4月に生まれました。』

He was born on **April** 7. 『彼は4月7日に生まれました。』

※ 7 は **セヴンズ** と読む。

School begins in **April** in Japan.

『日本では4月に学校が始まります。』

**April** is the fourth month of the year.

『4月は年の4番目の月です。』

☆ **April** fool [ふール] 「4月ばか(4月1日にだまされた人)」

**April Fool's** [Fools'] Day 「エイプリルフール」

383  
☑ sick [シック]

形 病気の、病気で (= ill) (⇔ well)  
気分が悪い、吐き気がする

→ 【単語帳 No. 984 … ill】

派生語: sickness [シックネス] 「病気」

be **sick** in bed 『病気で寝ている』

be **sick** of ~ 『～にうんざりして』

He is **sick** in bed. 『彼は病気で寝ています。』

I feel **sick**. 『私は吐き気がします。』

Ken has been **sick** for a [one] week. <現在完了形>

『ケンは一週間(ずっと)病気です。』

She took care of her **sick** child.

『彼女は(彼女の)病気の子供の世話[看病]をしました。』

※ take care of ~ 「～の世話をする」→ 【No. 140 … take】

384  
☑ forty [ふォーティ]

※ スペリングに注意! It's eight **forty** now. 『今8時40分です。』

名 40

形 40の

※ fortieth [—エス] 『40番目の』

☆ 4 は four、14 は fourteen と書くが、  
40 には u を使わないことに注意!

He is **forty** (years old). 『彼は40歳です。』

There are **forty** students in our class.

『私たちのクラスには生徒が40人います。』

This pencil is **forty** yen. 『このエンピツは40円です。』

→ 【単語帳 No. 547 … yen】



## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



385

☒ eye [アイ] 発音注意

Close [Open] your **eyes**. 『(あなたの)目を閉じなさい[開けなさい]。』

☐ 名 目、目つき、視覚

Meg has blue [dark] **eyes**. 『メグは青い[黒い]目をしている。』

同音語: I (私は、私が)

→【単語帳 No. 1】

※ 目や髪の色「黒い」は black ではなく、ふつう dark を使う。

※ a black **eye** は「目のまわりの黒いあざ」の意味になる。

→【単語帳 No. 117 … black】、【No. 449 … dark】

386

☒ face [フェイス]

Wash your **face**. 『(あなたの)顔を洗いなさい。』

☐ 名 顔、顔つき、表面、おもて

Emi has a pretty **face**. 『エミはかわいらしい顔をしている。』

an angry **face** 『怒った顔つき』  
 the **face** of the moon 『月の表面』  
**face to face**  
 『面と向かって、向かい合って』

※ **face** は「頭部の前面」を、head は「首から上全体」を指す。☆ **face** には「～に面している、向いている」の意味の動詞もある。My house **faces** south. 『私の家は南向きです。』

→【単語帳 No. 484 … south [サウス]】

387

☒ swimmer [スウィマァ]

Tom is a fast **swimmer**. 『トムは泳ぐのが速い。』

☐ 名 泳ぐ人、泳者

= Tom swims fast. ※ 上下とも同じように訳すことが多い。

☆ 上の文の fast は形容詞、下の文の fast は副詞。→【単語帳 No. 198】

関連語: swim (泳ぐ) →【単語帳 No. 111】

a fast **swimmer** 『泳ぎの速い人』  
 a good **swimmer** 『泳ぎのうまい人』

Emi is a very good **swimmer**. 『エミはとても上手に泳ぎます。』

= Emi swims very well. ※ 上下とも同じように訳すことが多い。

→【単語帳 No. 137 … good】、【No. 177 … well】

388

☒ writer [ライター] 発音注意

He is a famous **writer**. 『彼は有名な作家です。』

→【単語帳 No. 446 … famous】

☐ 名 作家、著者、記者、書く人

Aki wants to be a **writer** in the future.

『アキは将来作家になりたがっています。』

※ future 「将来、未来」→【単語帳 No. 616】

関連語: write (書く) →【単語帳 No. 374】

389

☒ lesson [レスン] 発音注意

Let's study **Lesson** 5. 『第5課[レッスン5]を勉強しましょう。』

→【単語帳 No. 101 … study】

☐ (教科書の) 課、レッスン  
 授業 (= class)、練習、けいこ  
 教訓、いましめ

I have [take] a dance **lesson** today.

『私は今日 ダンスのレッスン[練習/けいこ]があります。』

**Lesson** 5 『第5課、レッスン5』  
 a dance **lesson**  
 『ダンスのレッスン[練習/けいこ]』

Meg learned a good **lesson** from the book.

『メグはその本からよい教訓を学びました。』

→【単語帳 No. 584 … learn】

390

☒ American [アメりカン]

Meg is an **American**. 『メグはアメリカ人です。』= Meg is **American**. 【← 下の表現のほうがふつう】※ 上の **American** は名詞、下の **American** は形容詞

☐ アメリカ人【複数形は Americans】

☐ アメリカの、アメリカ人の

関連語: America →【単語帳 No. 37】

the **Americans** 『アメリカ人(全体)』  
 Japanese-**American**  
 『日系アメリカ人』 ※ 単語1語

I want an **American** car. 『私はアメリカ製の車がほしい。』

= I want a car made in America. 【過去分詞の形容詞用法】

= I want a car which [that] is made in America.

【関係代名詞(主格)】

## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



391  
☒ May [メイ] 発音注意

名 5月【略語なし】

『～月に』 → in ~

『～月…日に』 → on ~ ...

日にち(…)の部分はふつう数字で書き、序数(ファースト、…)を読む。

☆ may (～してもよい、かもしれない)  
→ 【単語帳 No. 583】

He was born in **May**. 『彼は5月に生まれました。』

She was born on **May** 13. 『彼女は5月13日に生まれました。』  
※ 13は[sə~ティーンズ]と読む。

**May** 5 is “Children Day” in Japan. ※ 5は[ふィふす]と読む。  
『日本では5月5日は「こどもの日」です。』  
※ ゴールデンウィークという言葉は和製英語なので、英語では通じない。

**May** is the fifth month of the year. 『5月は年の5番目の月です。』

392  
☒ shop [シャップ/ショップ]

名 店【storeより小さい専門店を指す】

動 買い物をする

活用 : shopped [シャップト]  
- shopped - shopping

3単現形 : shops [シャップス]

※ **shopping** には「買い物」の意味の名詞もある。

a flower **shop** 『花屋』

a pet **shop** 『ペットショップ』

go **shopping** 『買い物に行く』

※ うしろに買い物をする場所や地名が来るときには注意！

活用  
注意

~ing  
注意

Look at that **shop**. 『あの店を見て。』

The **shop** opens at nine. 『その店は9時に開店します。』

A lot of **shops** are closed on Sundays.  
『毎週日曜日にはたくさんの店が閉まっています。』

Let's go **shopping**. 『買い物に行きましょう。』

I went **shopping** in Kobe. 『私は神戸へ買い物に行きました。』  
※ 日本語は「～へ」だが、前置詞には to ではなく in や at を使う。  
買い物をするのは「神戸へ」ではなく「神戸の中で」と考えるとよい。

= I went to Kobe to **shop**. ※ to **shop** は不定詞の副詞用法。  
『私は買い物をするために神戸へ行きました。』

We'll go **shopping** at the supermarket [スーパ(〜)マーケット].  
『私たちはそのスーパー(マーケット)へ買い物に行くつもりです。』  
※ 前置詞が to ではないことに注意！(上記の説明を参照のこと)

393  
☒ fifty [ふィふティ]

It's nine **fifty** now. 『今9時50分です。』

名 50

形 50の

※ fiftieth [—エス]  
『50番目の(の)』

5 → five

15 → fifteen

She is **fifty** (years old). 『彼女は50歳です。』

Our school is **fifty** years old. 『私たちの学校は創立50年です。』

= Our school was built **fifty** years ago. ※ 受け身(受動態)の文  
『私たちの学校は50年前に建てられました。』

There are **fifty** people in this park. 『この公園には50人の人々がいます。』

394  
☒ use [ユーズ / ユース] 発音注意

※ 品詞によって発音が異なるので注意！

動 ～を使う、利用する

名 使用、利用、用途

活用 : used [ユーズド]  
- used - using

3単現形 : uses [ユーズイズ]

**used to** ~ 発展

『以前は～だった、  
以前は～したものだ』

in **use** 『使われて』

make **use of** ~  
『～を利用する』

**Use** this dictionary [your head]. 『この辞書[あなたの頭]を使いなさい。』

I **use** a computer to send (an) e-mail [e-mails].

『私は電子メールを送るためにコンピューターを使います。』

※ e-mail が可算名詞か不可算名詞かについては諸説あり、まだ未確定。

May I **use** the phone [bathroom]? 『電話[トイレ]を借りてもいいですか?』

※ 日本語につられて borrow を使わないように注意！ 他の場所へ持っていくことができないものを借りるときには **use** を使う。→ 【単語帳 No. 647 ... borrow】

Ken knows how to **use** it. 『ケンはその使い方を知っています。』

This machine has a lot of **uses**. ※ 複数形 **uses** は[ユーズイズ]と読む。  
『この機械にはたくさんの使い道がある。』

## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕



## 395 head [ヘッド] 発音注意

名 頭【首から上の頭部全体を指す】  
頭脳、(組織の)長、かしら

☆「頭痛」は headache [ヘディク] → 【No. 915】

Watch your **head**. 『頭上に注意』【掲示】  
shake **one's head**  
『(否定の意味で)首を横に振る』  
※ shake → 【単語帳 No. 1001】  
「首を縦に振る」は nod [ナッド]  
the **head** of a school 『校長』

Use your **head**. 『あなたの頭を使いなさい[働かせなさい]。』

Ken stood on his **head**. 『ケンは一逆立ちをしました。』  
※ stand on **one's head** 「逆立ちをする」

Tom hit me on the **head**. 『トムは私の頭をたたいた。』  
※ 3単現の s がないので、この hit は過去形。

Don't put your **head** out of the window.  
『窓から顔を出すな。』

※ 日本語訳としては『顔を出すな。』になる。  
英語では face ではなく、**head** (頭) を使うことに注意！  
→ 【単語帳 No. 386 … face】

## 396 arm [アーム]

名 腕【肩から手首までを指す】

in **one's arm(s)** 『(両)腕の中に』  
under **one's arm** 『わきの下に』  
☆ 複数形の s がついた **arms** には  
『武器、兵器』の意味もある。

Tom took [held] my **arm**. 『トムは私の腕をつかみました。』

= Tom took [held] me by the **arm**.

※ held は hold 「手に取る、つかむ、抱く」の過去形 → 【No. 687 … hold】

Emi held the dog in her **arms**. ※ 複数形なので「両腕」  
『エミはその犬を彼女の腕の中に抱きしめた。』

Ken has a book under his **arm**.  
『ケンは一冊の本をわきにかかえています。』

## 397 runner [ランナー] 発音注意

名 走る人、ランナー、走者

関連語：run (走る) → 【単語帳 No. 119】

She is a (very) fast **runner**. 『彼女は走るのが(とても)速い。』  
= She runs (very) fast. 『彼女は(とても)速く走ります。』

Look at that **runner**. 『あの走者を見て。』

a long-distance **runner** 『長距離走者』 ※ distance [ディスタンス] は「距離、道のり」

## 398 musician [ミュージシャン]

名 音楽家、ミュージシャン アクセント注意

関連語：music (音楽) → 【単語帳 No. 178】

My aunt is a **musician**. 『私のおばは音楽家です。』

I want to be [become] a **musician** in the future.  
『私は将来音楽家になりたい。』  
→ 【単語帳 No. 616 … future】

## 399 date [デイト] 発音注意

名 日付、デート

the **date** of birth 『生年月日』  
※ birth [バ〜ず] 「誕生、出生」

What's the **date** today? 『今日は何月何日ですか?』  
= What day of the month is (it) today?

※ of the month がない文は、内容が全く異なるので注意！  
→ What day is (it) today? 『今日は何曜日ですか?』

Tell me your **date** of birth. 『あなたの生年月日を私に教えて。』

## 400 meeting [ミーティング]

名 会、会合、集会、ミーティング

hold a **meeting** 『会合を開く』  
attend a **meeting** 『会合に出席する』  
→ 【単語帳 No. 1112 … attend】

I saw Meg at the **meeting**.  
『私はその会合でメグを見ました[に会いました]。』

We will hold a **meeting** tomorrow.  
『私たちは明日 会合を開くつもりです。』  
→ 【単語帳 No. 687 … hold】